

## 「川崎臨海部副読本」を作成しました！

～ 私たちの生活を支える産業拠点 ～

GIGA 端末用デジタル副読本

川崎臨海部は、市民生活を支える産業拠点として、川崎市の発展、さらには日本の成長をけん引してきました。

その川崎臨海部は、カーボンニュートラルコンビナートの実現に向けた取組や大規模な土地利用転換など、100年に一度のかつてない大変革期を迎えています。

今後、川崎臨海部は、世界に先駆けて高付加価値化とカーボンニュートラル化を両立させる、さらに突き抜けたエリアとなっていきます。

これからの川崎の100年を支える子ども・若者たちが、川崎臨海部の将来像などを「知って」「理解する」ことを目的として、GIGA 端末用デジタル副読本「川崎臨海部副読本」を作成しました。

今後、市内学校における授業時間等を活用し、川崎臨海部の「これまでの100年」「いま」「これからの100年」についての児童・生徒の理解を深めていきます。

### 1 公開日

令和6年3月29日（金）※GIGA 端末での公開予定日  
（川崎臨海部公式ホームページでは公開済みです）

### 2 副読本の名称

#### （1）川崎臨海部副読本（小学生版）

市立小学校4年生～6年生児童が閲覧・学習することを推奨

#### （2）川崎臨海部副読本

市立中学校生徒及び市立高等学校生徒が閲覧・学習することを推奨

### 3 副読本の主な内容

#### （1）川崎臨海部ってこんなところ

①位置 ②歴史 ③統計・数字で見る

#### （2）ものづくりとコンビナート

①石油化学コンビナート ②発電 ③リサイクル

#### （3）殿町国際戦略拠点「キングスカイフロント」

①ライフサイエンスって何？

②オープンイノベーションって何？

#### （4）川崎臨海部「これからの100年」

①川崎臨海部はカーボンニュートラルコンビナートを目指しています

②大規模な土地利用転換が始まります

〔トップページのイメージ〕



本副読本は、川崎臨海部公式ホームページでも閲覧可能です。市立学校以外の児童・生徒等も学習できるようにしています。

URL（小学生版）：[https://kawasaki-rinkaibu.jp/fukudokuhon\\_elementary/](https://kawasaki-rinkaibu.jp/fukudokuhon_elementary/)

URL：[https://kawasaki-rinkaibu.jp/fukudokuhon\\_school/](https://kawasaki-rinkaibu.jp/fukudokuhon_school/)

問合せ先

川崎市臨海部国際戦略本部 三原 電話 044-200-3711

## 特徴① キャラクターによる会話形式の説明で、興味を引く工夫をしました。

川崎臨海部は、私たちの生活を支えているとても大切な場所です。

ものづくりとコンビナート

川崎市海側の、たくさんの工場や発電所が立地しているエリアは、「川崎臨海部」とよばれています。

石油を精製する工場、化学製品を作る工場、セメントの製造品のもととなるもの（素材といいます）を製造しています。

### 4.川崎臨海部の「これからの100年」

カーボンニュートラルコンビナート | 大規模な土地利用転換が始まる

川崎臨海部は、川崎市民の生活を支え、川崎市の発展、さらには日本の成長をけん引してきました。川崎臨海部は、様々な産業、人材、知性や文化が富麗に融合し、社会変革を先導する新しい価値を生み出すとともに、川崎の玄関口として世界に飛躍してきたエリアです。

カーボンニュートラルコンビナートの実現に向けた取組や、大規模な土地利用転換など、今、川崎臨海部は、100年に一度の大切な大変革期を迎えています。今後、川崎臨海部は、世界に先駆けて高付加価値化とカーボンニュートラル化を両立させる、さらに突き抜けたエリアとなります。

## 特徴② イラストや写真をふんだんに使用し、理解しやすくしました。

### カーボンニュートラルって何？

二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）を始めとする温室効果ガスの排出量から「吸収する量」と「除去する量」を差し引いた合計がゼロになった状態を「カーボンニュートラル」と言います。カーボンニュートラルは中立という意味です。

カーボンニュートラルであれば、大気中の二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）は増えないので、温暖化の対策として有効です。地球温暖化は急いで対策しなければならないこととされ、国はカーボンニュートラルを目標としています。

現在 → 将来

排出する量 - 吸収・除去する量 = 0

排出する量

吸収・除去する量

二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)の排出する量を減らす

水素発電所

水素タンク

水素の輸入

水素タンカー

水素ステーション

Hi Station

カーボンフリー電気の供給

車や鉄道の燃料として

工場の燃料として

合成燃料製造工場

飛行機、船の燃料として

水素で未来はこうなる！

キングスカイフロントは、世界中の異なる企業や研究機関の研究者たちが活発に交流して、協力・連携しながら次々とイノベーションを生み出そうとしている、オープンイノベーションの場所なのです。

## 特徴③ 川崎臨海部に立地している企業・研究機関の事業活動も紹介しています。

本副読本で紹介している企業及び研究機関

本副読本のメニュー		企業名（事業所名）
ものづくりとコンビナート	石油化学コンビナート	旭化成株式会社（川崎製造所）
		株式会社レゾナック（川崎事業所）
		ENEOS 株式会社（川崎製油所）
		東亜石油株式会社
	発電	株式会社 JERA（川崎火力発電所）
		川崎バイオマス発電株式会社
リサイクル	J&T 環境株式会社	
	株式会社 JEPLAN	
	ペトリファインテクノロジー株式会社	
殿町国際戦略拠点「キングスカイフロント」	ナノ医療イノベーションセンター	
	公益財団法人実中研	